

授業科目 障害者スポーツ論

【担当教員名】 佐藤 敏郎	対象学年	3	対象学科	スポ
	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○		○		
【概要・一般目標：G10】 障害者スポーツは、身体障害や知的障害などの障害がある人が行うスポーツのことを指すが、例えば障害のある人とない人が一緒に参加するスポーツは障害者スポーツなのかという疑問が生じる。これに対しアダプテッド・スポーツは「障害者や高齢者、子どもあるいは女性等が参加できるように修正された、あるいは新たに創られた運動やスポーツ、レクリエーション全般を指す言葉」と定義され、障害者のみならず高齢者や子どもなどのスポーツにも適用できることを意味しており、わが国においても広く使われるようになってきた。本科目では、この障害者（アダプテッド）スポーツについての実践のための理論について必要な基本的事項を習得する。				
【学習目標・行動目標：SBO】 1. アダプテッド・スポーツの科学的支援をまとめる 2. 健康とアダプテッド・スポーツを学ぶ 3. 高齢者の転倒や歩行について学ぶ				
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	アダプテッド・スポーツとは何か			講義
2	障害者の運動能力の特徴			講義
3	障害者のトレーニング			講義
4	パラリンピックと内外のアダプテッド・スポーツ大会			講義
5	高齢者の転倒の概念と現状			講義
6	転倒関連体力とその評価			講義
7	高齢者の歩行・歩容とその評価			講義
8	まとめ			講義
【使用図書】				
	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	地域高齢者のための転倒予防	出村慎一	株式会社杏林書院	2012・2,700円＋税
参考書	障害者スポーツの世界	藤井紀昭	角川学芸出版	2008・2,400円＋税
	アダプテッド・スポーツの科学	矢部京之助 他	市村出版	2004・3,800円＋税
その他の資料				
【評価方法】 出席状況、授業態度、レポート、期末試験		【履修上の留意点】		